

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部国保年金課	■担当係	国保係
■評価事業名称	人間ドック受診料助成事業		
■事業開始年度	平成28年度		
■評価事業コード	040100 - 015	■会計区分	国民健康保険特別会計
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり	
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実	
	■施策	02 病気の予防、早期発見、早期治療の推進	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称	北上市国民健康保険人間ドック受診料助成事業交付要綱		
■関連計画の名称	北上市国民健康保険保健事業実施計画		
■事業の目的と概要	疾病の早期発見、早期治療に努めることにより、被保険者の健康を維持するとともに、療養給付費の抑制を図る。人間ドックを受診した国民健康被保険者への助成。		

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和1年度事業計画	令和1年度事業量実績
01	人間ドック受診料助成金	19歳以上の国保被保険者	受診者数(人間ドック250人)支給総額5,000千円【当初予算額】	受診者数(人間ドック232人)支給総額4,633,500円

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	備考
直接事業費	4,783	5,055	4,994	4,634	
人件費	826	1,831	2,613	2,668	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	5,609	6,886	7,607	7,302	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	28年度	29年度	30年度	1年度	指標の説明
01	人間ドック及び脳ドックの件数	235	254	251人	232	各年度の人間ドックと脳ドック(27年度まで)の受診件数である。目標値は前年度実績値の5%増とした。
03	保険給付費の伸び	346,429	356,472	306,234	313,552	当該年度保険給付費(費用額)／当該年度末被保険者(被保険者一人当たりの保険給付費(費用額))

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

疾病の早期発見、早期治療を促すとともに、市民の健康意識を高め、健やかな市民生活の維持に繋がっている。

### 問題点・課題等

特定健診未受診者に対してより一層の周知に努め、特定健診及び人間ドックの受診率の向上を図らなければならない。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

被用者保険でも同様の事業を実施していること、生活習慣病の早期発見及び治療につながることから、今後も継続して事業を実施。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了